



としょかんししょ ミドリちゃんのおすすめ本



その4 「ともだちって？」

こんかいの
おすすめは・・・



『あのこにあえた』(ものがたりの^{ほん}本)
もりやまみやこ/^{さく}作 つちだよしはる/^え絵
あかね^{しょぼう}書房. 1988 (シリーズほか^{まつ}4冊)

<あらすじ>

なかよしのくまのこ、うさぎのこをさがしてもみつからず、とぼとぼとあるいていたきつねのこのまえにあらわれたのは、まえにはんぶんまでわたれたつりばし。きょうこそはつりばしをわたりきり、むこうがわにいるというきつねのおんなのこにであうことができるかな・・・？。

(保護者の方へ)

きつねのこは、「あのこ」に会うために、勇気をふりしぼって、ちいさな一歩をふみだします。そして、その一歩は、きつねのこの世界をおおきくひろげてくれたことでしょう。「ともだち」にまつわるきつねのこのみずみずしい心のゆらぎが、あたたかい文章とやわらかい絵から、しみじみと伝わってきます。

きつねのこの小さな大冒険を、ぜひいっしょに味わってみてください。よみきかせにも、はじめてのひとりよみにもぴったりですよ。

<そのほかのおすすめ>

- ・『ゆらゆらばしのうえで』(えほん)
作/きむらゆういち 絵/はたこうしろう. 福音館書店. 2003
- ・『ひとりでぼっち』(えほん)
作/くすのきしげのり 絵/ふるしょうようこ. 学研プラス. 2019
- ・『となりはリュウくん』(ものがたりの本)
作/松井ラフ 絵/佐藤真紀子. PHP 研究所. 2019

としょかんにくる みんなが
わたしの「ともだち」だよ

